

# 核兵器のない世界の実現を

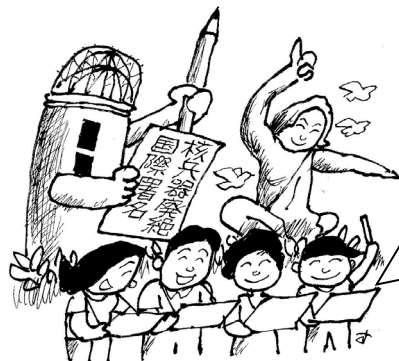
## ヒロシマ・ナガサキの被爆者とともに

### ふたたび被爆者をつくらせない

広島・長崎にアメリカの原子爆弾が投下されてから 73 年目の年の瀬を迎えています。

1945 年 8 月、二つの都市に落された原爆は、その年だけでも広島で 14 万人、長崎で 7 万人の尊い命を奪いました。かろうじて生き延びた被爆者も、その影響で命を奪われ、いまなお 15 万の被爆者が心と体の傷に苦しんでいます。

私たちは、「ふたたび被爆者をつくるな」と核兵器廃絶のために命をかけてたたかい、原爆投下をもたらした国の責任を追究し、国家補償による被爆者援護の実現を求める全国の被爆者の方々を支援しています。



被爆者が訴える

「ヒバクシャ国際署名」  
にご協力をお願いします

### 被爆者をささえ お見舞いする募金にご協力を

核兵器のない世界を実現する力は、核兵器がもたらす非人間的な被害を、人々が知ることです。そのために被爆者のみなさんは、広島、長崎、全国各地でも国連など海外でも、被害の体験を伝え、核兵器を禁止し、廃絶するよう訴えています。

私たちはこの 12 月、全国各地で被爆者のみなさんを訪問し、年末見舞金の贈呈など、支援と連帯の行動をおこないます。一人でも多くの方が被爆者援護募金にご協力くださるよう、心から訴えます。

※募金は全額、全国の被爆者のみなさんおよび被爆者団体への支援金として使われます

国連認証 NGO・原水爆禁止日本協議会(日本原水協)

Tel03-5842-6031 HP:<http://www.antiatom.org/>